



米国 LACP 主催「2022/23 VISION AWARD」アニュアルレポート部門で「統合報告書 2023」
が世界ランキング 1 位を獲得

日本酸素ホールディングス(株) (社長 CEO: 濱田敏彦) の「統合報告書 2023」(英語版) が米国 LACP (League of American Communications Professionals) が発表した「2022/23 VISION AWARD」アニュアルレポート部門において、総合で世界ランキング 1 位を獲得しました。



LACP VISION AWARD は米国の 2 大アニュアルレポートコンペティションで、「2022/23 VISION AWARD」アニュアルレポート部門には 1,000 近くの企業・団体がエントリーしました。レポートのメッセージ性、明瞭さ、クリエイティビティなどを基準に評価が行われます。当社は同部門において、世界ランキング 1 位を獲得し、同時にプラチナ賞並びに技術功績賞 (Technical Achievement Award) を受賞しました。

結果についての詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.lacp.com/202223vision/awards-annual-report-competition-1234a.htm>

当社の統合報告書は、当社グループの経営戦略、事業概況などの財務情報、サステナビリティ活動などの非財務情報を投資家の皆様はもちろん、グループ社員も含めた、あらゆるステークホルダーの皆様とのコミュニケーションツールとして毎年刊行しています。今回の統合報告書では、2022 年 5 月に発表した中期経営計画「NS Vision 2026 ~Enabling the Future~」を中心に、具体的な事例を交えながら、当社の持続的成長や価値創造のストーリーを分かりやすく説明することを心がけて製作しました。

当社は、統合報告書をはじめとして、ウェブサイトなどを通じ、あらゆるステークホルダーの皆様とのコミュニケーションにより、当社グループへのご理解を深めていただけるよう努めてまいります。

以上

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの 4 つの地域で 30 超の国と地域をカバーする世界第 4 位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界 120 カ国以上に THERMOS ブランド製品を供給しています。1910 年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000 名以上の従業員を擁する私たちは、「The Gas Professionals」として、「進取と共創。ガスで未来を拓く。」という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス株式会社

広報部

03-5788-8513